



りんご生育情報 (令和元年度 第2号)

令和元年5月15日 亘理農業改良普及センター(果樹担当 横田)
電話:0223-34-1141, ファックス:0223-34-1143

<生育状況>

りんごの開花は、**平年比で3日程度早く経過**しました(表1)。開花期間は、中心花満開後2日程度降雨に見舞われましたが(図1)、概ね問題なく結実したと思われます。

5月9日仙台管区気象台発表の1か月気象予報では、天気は数日の周期で変化し、気温は平年並みまたは高い、降水量は少ないと発表されています。

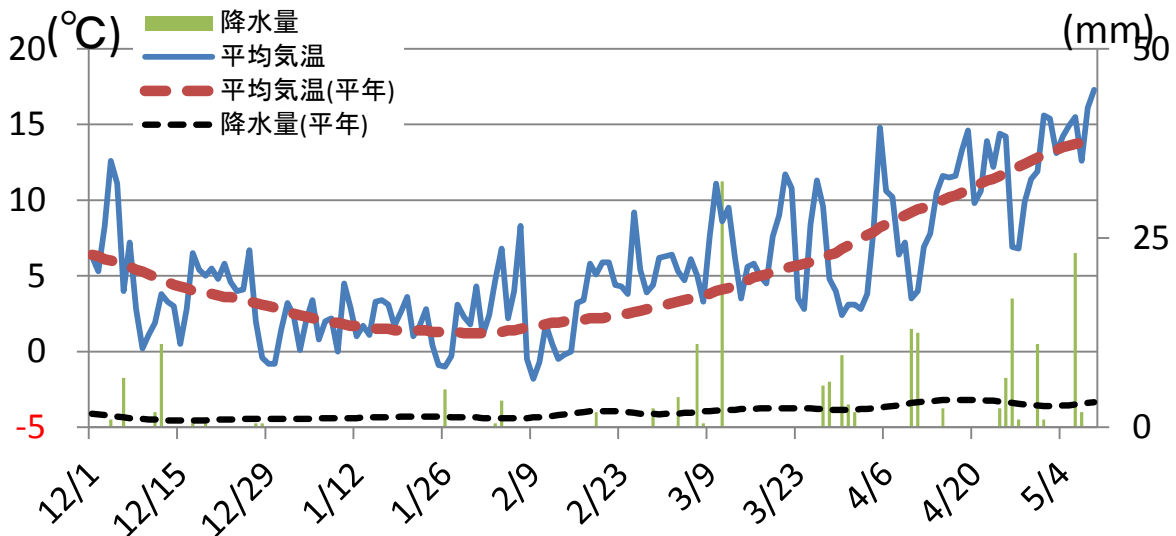


図1 気象データ(亘理アメダス, H30.12.1~R1.5.9)

表1 りんご生育状況

	発芽期	展葉期	開花始期	満開期	落花期
本年	3/27	4/8	4/26	5/2*	5/7
平年	4/1	4/11	4/29	5/4	5/9
平年差(日)	-4	-3	-3	-2	-2
前年	3/27	3/31	4/20	4/24	5/1

※ 調査地点: 亘理町神宮寺 ふじ/マルバカイドウ 58年生

※ 平年差の-(マイナス)は平年より早いことを示す

* 花そう全体の満開期。中心花満開は4/29(前年は4/22)

<これからの栽培管理>

1. 摘果作業

【目的】

- ① 花芽分化に必要な体内養分の確保，隔年結果を防ぎ安定生産を図る
- ② 着花数を適正に管理し，果実の大きさや商品性の向上を図る
- ③ 新梢を適度に生育させて樹勢の維持を図る

満開期から30日頃までは，果実の細胞数が決まる時期です。その後は細胞数は増えず，細胞1個1個が肥大し，大きくなります。細胞個々の肥大量には限界があるため，この時期に細胞数をどれだけ増やせるかによって，今後の肥大状況が変わってきます。細胞数が少ないと肥大が不良になるだけでなく，キメの細やかさに欠けるため肉質も粗く，また，裂果等，障害果の発生率も高まります。

(1) 予備摘果（一輪摘果）

満開後30日頃までに仕上げましょう。

結実割合が少ない年であっても，腋花や開花の遅れた花そうに着生した果実は良品質な果実にはならないので，なるべく早く摘果し，無駄な養分を消費しないように努めましょう。

(2) 仕上げ摘果

遅くとも，満開後60日頃までに終了しましょう。

【りんごの葉果比について】

- ・仕上げ摘果の程度は1果当たりの葉数（葉果比）を基準とします。
- ・中玉品種は40枚程度，大玉品種は60～70枚程度です。

※※ 注意!!! ※※

「シナノスイート」で問題となる**心かび病**は，予備摘果時期が早いと発生が多くなると言われています。そのため，「シナノスイート」の予備摘果は，**満開後3～4週間頃**に行いましょう。